

第8期

事業計画書

収支予算書

自 平成31年 4月 1日

至 平成32年 3月31日

公益財団法人 復 康 会

も く じ

平成31年度 事業計画書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

平成31年度 収支予算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

平成31年度 事業計画書

【 概 要 】

平成31年度は、第4次中長期医療計画の2年目に入る。公益財団法人復康会は、多様な専門医療に対応できる診断・治療手技の習熟にも力をつけてきている。精神科救急医療の基幹病院機能はもちろんのこと専門医師養成の拠点機能や災害支援の拠点機能、更には様々な医療関連職種の実習病院としての機能を有し、静岡県内でもトップクラスの位置にある医療・福祉の集団である。今年度も、更に良質な医療と地域生活での自立を支援するケアを提供していくことを主眼に地域の様々な機関と連携をはかり地域貢献を継続していく方針である。

今期一番の目標は、経営の安定である。特に鷹岡病院グループは、昨年度人材確保の困難で一病棟を閉鎖した結果、救急患者の受け入れにも現場スタッフは日々苦勞をしてベッド調整をし、自病院に課せられた役割を果たしてきた現実があり、収益にも大きな影響があった。9月頃には、病棟機能の再整備計画による改築も終了する予定である。院長のリーダーシップのもと、全職員が一致団結して、新しい機能を持つ病棟運営に努力してもらいたいと期待している。

【 重点目標 】

- (1) 収益力の強化、各組織の目標としている病床稼働率の達成
- (2) 適正な人材確保と職員個々の実力発揮、生きがい創出
- (3) 専門医療の質の向上、利用者の「生きたい人生」に焦点を合わせた医療の提供
- (4) 地域連携と社会貢献

【 公益目的事業 】

1. 地域に必要な専門分野の医療サービスを提供する事業

以下の病院施設の運営を行う。

- ・沼津中央病院
- ・鷹岡病院
- ・沼津リハビリテーション病院
- ・大手町クリニック
- ・あたま中央クリニック
- ・富士メンタルクリニック
- ・訪問看護ステーションうしぶせ
- ・訪問看護ステーションふじみ

2. 障害福祉サービス事業

以下の社会復帰施設の運営を行う。

- ・サポートセンターなかせ
- ・サポートセンターいとう
- ・サポートセンターゆめワーク
- ・サポートセンターほっと
- ・グループホームはまゆう寮
- ・グループホームカーサ岡の宮
- ・グループホームふじみ
- ・グループホームふじみⅡ
- ・グループホームコーポ狩野
- ・就労支援事業所かのん
- ・就労支援事業所ワークショップまごころ
- ・就労支援事業所田方・ゆめワーク

3. 介護サービス事業

以下の介護福祉施設の運営を行う。

- ・通所リハビリテーションうしぶせ
- ・訪問看護ステーションうしぶせ

4. 医師・看護師その他医療スタッフ育成のための学生教育実習及び卒後の臨床研修への協力事業
 - ・医師臨床研修制度の充実
 - ・看護実習の受託
 - ・作業療法士や精神保健福祉士、臨床心理士等の実習・研修の受託
 - ・育英資金貸与の充実
5. 専門知識や技術の向上のための研究協力事業
 - ・倫理審査委員会の運営
 - ・研究活動の拡充
 - ・研究協力事業への幅広い参画
6. 無料相談および助言事業
 - ・無料相談事業の充実
 - ・休日夜間精神医療相談窓口の運営
 - ・行政機関、研究機関、職能団体、学術団体等への業務協力
 - ・大学・看護学校等、医療教育機関への教育面での協力
7. 保健福祉普及のための啓発事業
 - ・認知症疾患医療センターとしての啓発活動
 - ・「天間地区ふれあいの日」の開催
 - ・災害対策及び地域防災活動への協力

【収益事業】

1. 特別の療養環境の提供に関する事業
各病院において、患者の選択による特別の療養環境の提供。
2. 日常生活の支援に関する事業
各病院における、日常生活で必要となる洗濯や金銭管理等の代行業務。
3. 不動産賃貸業
病院内売店、アパート、駐車場並びに静浦ホテル跡地の賃貸を行い、公益目的として行う事業を支える。
 - ・平成31年度は、セジュール新大橋を収益事業アパートとして事業運営をする。

【その他の事業】

1. 福利厚生事業
職員の福利厚生制度の充実

【施設整備計画】

- (1) 病床数削減を伴う病棟改修工事（鷹岡病院）
- (2) 電子カルテシステム更新及びバックアップシステムの構築（沼津中央病院）
- (3) 建築設備評価に基づく老朽化対策
- (4) 外来トイレ・空調設備・厨房環境の整備検討
- (5) 電子カルテ化導入準備の継続（鷹岡病院）
- (6) グループホーム「岡の宮」管理人住宅取り壊し検討

【職員教育計画】

1. 各職種における専門分野の認定資格取得の支援
2. 臨床実習及び看護実習の充実

平成 31 年度 事業計画

沼津中央病院グループ

運営方針

地域のトップランナーとして、自立促進のケア理念に立脚し、包括的で良質な医療サービスを提供するとともに、時代の要請に応えるべく、優良な医療・保健・福祉人材を育成し、機能的で美しく、魅力的で力強く、かつ謙虚で親身な組織づくりを追求する。

重点目標

1. 人材の育成と対応力の強化
 - 1) 活気があり、雰囲気良く、業務経験機会があり、指導体制が整い、労働条件が良好な職場を実現し、好人材を引き寄せる魅力ある病院を目指す。
 - 2) 働き方改革の中で、個々の働き手が健全で、かつ公私ともに自己実現できるような労働環境を実現する。
 - 3) 困難な業務課題に対しても適切で、かつ個々人が低負担で無理なく対応できるよう組織力を強化し、常に専門的な向上心を高める意欲を喚起できるような職場環境を実現する。
 - 4) 職域に応じて、標準化されたスキルを体得し、自ら専門性を高め、その特性長所を活かすとともに、特性課題の克服にもつながるよう、効果的な人材育成のための院内教育システムの構築を目指す。
2. 医療サービス向上
 - 1) 地域生活を見据えたケア提供をめざし、切れ目のない包括的なサービス体制を構築する。
 - 2) 地域生活の中で生じる急性の危機状況に即応できるよう、良質で高水準の救急医療サービスを継続的に提供する。
 - 3) あくまで自立促進に立脚し、当事者の権利と可能性を追求した治療理念を基本としたケアを提供する。
 - 4) 常に探求心をもってものごとに取り組み、試行や検証等の専門研究的視点を重視し、より確かなエビデンスに基づいたサービスの提供を目指す。
3. 地域に責任を持つ
 - 1) 静岡県東部の精神科医療におけるトップランナーの自覚を保ち、気概と責任感を持って当事者サービスに従事する。
 - 2) 地域社会の様々な分野と連携し、広い視野を持って地域貢献することを意識する。
4. 時代に対応できる経営戦略
 - 1) 少子高齢化等、時代の変化に伴う社会構造や制度・体制の変革に対応できるよう、効率的な病院経営を実現する。
 - 2) 業務を支えている建造物、インフラストラクチャー等、病院資源に対する意識を向上させ、常に感謝の念をもって取り組む。
 - 3) 目標達成のための必要業務数値を各従事者個々人が明確に意識し、ともに協力して無理なく達成できるよう準備し、組織によって取り組む。

● 事業所ごとの活動

1. 沼津中央病院

医療活動

(ア) 法人内外連携による地域包括ケアサービス

- ・精神科救急医療体制整備事業における常時対応施設と休日夜間電話相談（指定）継続
- ・垂直型サービス（医療と保健福祉の連動による統合型サービス）の推進
- ・長期入院者が地域で生活できるための基盤整備（セジュール新大橋、法人内グループホームの有効活用）
- ・地方公共団体による退院後支援への対応と協力要請
- ・ピアサポーターが病棟で活躍できる体制整備
- ・外来対応の充実（再来の目標数値の達成維持と適正な臨床検査の実施）
- ・入院ニーズへの応需（各病棟の病床利用率達成と入院期間の短縮化による効率の良い病床運用）
- ・訪問看護活動の充実と通院が困難な患者へのアウトリーチの実践

(イ) 多様性への対応

- ・児童思春期精神科診療（浜松医科大学、横浜市立大学との連携）の充実
- ・圏域内総合診療（圏域内地域支援病院等との診療連携 医療連携室機能の発揮）の推進
- ・治療プログラム（ぬま〜ぷ、リワーク、摂食障害、心理教育、・認知機能リハビリテーション（検討）、 協働意思決定（SDM: Shared Decision Making）、フリートークの会（ピア活動）、栄養指導）の推進
- ・クロザリルの活用
- ・修正型電気痙攣療法（m-ECT）の運用
- ・隔離・身体拘束最小化のためのコアストラテジー実践（コンフォートルーム等）
- ・精神療法の充実
- ・薬剤管理指導の充実
- ・栄養指導の推進
- ・準急性期（3～12 か月）アセスメント手順の確立
- ・LEAP の実践
- ・災害派遣精神医療チーム（DPAT: Disaster Psychiatric Assistance Team）と災害拠点精神科病院
- ・高齢化をみすえた身体管理技術の維持・向上
- ・デイケア、OT、心理による発達障害プログラムの検討

(ウ) 確かなエビデンスに基づく業務実践

- ・厚生労働科学研究への協力
- ・職域ごと（医師、薬剤師、看護師、精神保健福祉士、医事等）の研究促進（外部での実践報告）
- ・薬剤使用（処方）状況の把握と評価
- ・レジストリの活用に関する外部発表を目指す

(エ) 人材育成と強化、活用

- ・クライシス対応スキル（ディエスカレーション、自殺ハイリスク）の標準化について新人 100%、全体で 90%履修達成を目指す
- ・医療法、診療報酬に基づく義務研修（リスク、感染、行動制限最小化等）の開催と参加率向上

- ・専門上位資格の取得（可能な限り指定医、専門医取得を目指す）
- ・医療パフォーマンス向上のための業務範囲の効率化
- ・精神科専門医制度専門研修プログラム研修施設（基幹施設）としての専攻医の育成
- ・研修実態の把握及び外部研修の適正な評価
- ・高パフォーマンスを実践し得る専門的人材を育成するため、OJTの見直し等各部署研修体系の見直しを実施
- ・ボランティアの活用

施設設備の整備計画

（オ）既存建物設備の維持

- ・計画的な修繕の実施
- ・施設管理の自立性を高め、建物・付属施設・構築物に感謝の念を持ち丁寧に扱うことを心掛ける

（カ）人・環境にやさしい空間の創造

- ・光庭（中庭）の整備
- ・待合・ラウンジ周りの展示物適正管理部門の明確化
- ・節電のみならず、物品購入等に対して更なるコスト意識を持つ

地域貢献活動

（キ）公的機関への協力

- ・国、県、市町村、職能団体、研究機関、学術団体等からの要請応需
- ・大学、看護学校等への講師派遣協力
- ・実習病院の受託（看護師、薬剤師、精神保健福祉士、作業療法士、公認心理師、調理師等）
- ・他分野（企業等）との連携と貢献

その他の活動

（ク）情報管理の推進

- ・医事・栄養管理システムの更新
- ・電子カルテシステム更新及びバックアップシステムの構築
- ・人工知能（AI）活用の模索

（ケ）広報活動

- ・ホームページの適時更新及び活用

（コ）全面禁煙（2020年4月）に向けた準備

2. 大手町クリニック

医療活動

- （1）外来・入院間での円滑で切れ目のない医療ケアの提供
- （2）安心して医療を受けられる・提供できる環境、体制の整備

施設設備の整備計画

- （1）診療環境の継続的な改善

地域貢献活動

- （1）地域の精神保健活動への協力

3. あたみ中央クリニック

医療活動

- (1) 地域ニーズを担い、スマートな医療体制
適切な外来診療数の達成
- (2) 高齢者への治療ケアの、スキルアップと体制充実
早期認知症の診断スキルアップ
BPSD の薬物調整スキルアップ
高齢者施設スタッフと当院スタッフの連携
- (3) 勉強会・研修会の実施、地域施設の見学
勉強会を4回／年以上の実施
社会復帰関連施設を2か所以上見学

地域貢献活動

- (1) 地域の精神保健活動への協力
サポートセンターとの協働

4. 訪問看護ステーションふじみ

医療活動

- (1) 関係機関との他職種協働と連携強化
- (2) 自立を促し、その人らしさを支える精神科訪問看護スキルの向上

地域貢献活動

- (1) 地域の精神保健活動への協力

入院・外来取扱患者数

(定床：270床)

	入院		外来		デイケア		一般外来計	
	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津中央病院	93,696	256.0	17,287	59.0	7,249	32.0	24,536	91.0
大手町クリニック			19,926	82.0	5,189	25.0	25,115	107.0
あたみ中央クリニック			8,591	35.5			8,591	35.5

	訪問看護		作業療法 (再掲)	
	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津中央病院			19,800	81.0
訪問看護ステーションふじみ	6,446	22.0		

以上

鷹岡病院グループ

運営方針

「必要な人、必要な時に、最適な医療を提供する」ことにより社会に貢献し、地域から信頼される精神科医療機関として存続する。

行動目標

「開かれた、選ばれる医療機関」として、利用者の視点に立った医療を実践する。

重点項目

- (1) 将来を見据えた病棟再編成
- (2) 利用者の視点に立った良質で安全な医療の提供
- (3) 地域の医療機関・社会資源との更なる連携
- (4) 人材の育成・確保
- (5) 災害対策の推進

1. 鷹岡病院

医療活動

- (1) 病棟機能の再編成
(精神科救急病棟の充実) (重度慢性患者への対応)
- (2) 精神科救急の充実
(圏域での精神科救急事業の継続) (迅速な対応と積極的な受入れ) (圏域の救急医療センターとの連携)
- (3) 認知症関連事業の推進
(認知症疾患医療センター事業の継続) (認知症初期集中支援チームの充実) (認知症サポート医との連携)
- (4) 安全管理体制の強化
(医療事故の原因分析のレベルアップ) (再発防止策の有効性の確実な評価)
- (5) 身体科救急対応医療機関との連携の強化
- (6) 多様化する精神疾患への対応の推進
(児童相談所等専門機関との連携)
- (7) うつ・自殺対策への取組みの推進
(紹介システムの再周知及び推進) (自殺未遂者支援ネットワークの構築)
- (8) 利用者参加型医療の推進とクリニカルパスの効果的な運用

施設設備の整備計画

- (1) 病床数削減を伴う病棟改修工事
- (2) ナースコール設備の入替
- (3) Windows7 サポート終了に伴うパソコン入替
- (4) 災害備蓄品の定期更新

地域貢献活動

- (1) 公的機関等の精神保健福祉活動への協力・援助
- (2) 研修医(初期、後期)の教育体制の充実と看護師、精神保健福祉士、作業療法士、公認心理師・臨床心理士教育への協力
- (3) 公的機関、地域企業へのメンタルヘルス分野での協力
- (4) 天間地区福祉推進事業への協力及び地域の住民、障害者施設、老人施設、福祉推進会参加の「天間ふれあいの日」事業の継続

- (5) 法人内社会復帰事業部への協力
- (6) 富士市医師会事業、職能団体事業への協力
- (7) 地域防災医療計画への協力

その他の活動

- (1) ISO9001 の効果的な運用
(適切な目標設定と達成度評価)
- (2) 災害対策
(BCP の推進、安否コール[災害安否確認システム]の活用)
- (3) 勤務環境改善の取組み
- (4) 院内研修の充実及び院外研修への積極的な参加とフィードバックの徹底
- (5) 接遇向上への取組みの推進
- (6) 実践報告及び研究に取組める体制を整備し、情報発信できる人材を育成

2. 富士メンタルクリニック

医療活動

- (1) 外来診療枠の整備
- (2) 利用者ニーズに応じたデイケアの運用
- (3) 訪問看護における患者満足度の維持、向上
- (4) 心理検査のさらなる充実

その他の活動

- (1) 法令遵守に関わる取組みの実施
- (2) 電子カルテ化準備の継続実施

入院・外来取扱患者数

	入 院		外 来		デイ・ケア		一般外来計	
	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当
鷹 岡 病 院	40,901	111.8	22,561	77.0	6,585	27.1	29,146	99.5
富士メンタルクリニック			14,650	50.0	3,207	13.2	17,857	60.9

	訪問看護		作業療法	
	期中延	1日当	期中延	1日当
鷹 岡 病 院	576	2.0	5,160	17.6
富士メンタルクリニック	120	0.4		

沼津リハビリテーション病院グループ

運営方針

静岡県東部医療圏域において、脳卒中・整形外科疾患の回復期リハビリテーション医療及び神経難病などの対応困難例に対するリハビリテーションと医療ケアを基軸とした医療サービスにより、常に求められる医療機関となることを目指し、その役割を担うことができるよう努力する。

回復期リハビリテーション病棟では、脳卒中を中心とする神経疾患、大腿骨近位部骨折を中心とする外傷を主たる対象としつつ、幅広い疾患、合併症に対応する。高齢者、認知症であってもリハビリテーションの介入の可能な症例には対応するよう努め、急性期病院の後方支援病院として高い役割を担う。

医療療養病棟では、厚生労働省指定難病である神経疾患を中心として合併症に対応しつつ、在宅ケア例に対するリハビリテーション介入を伴う支援を行う。さらに急性期病院に合併症等で入院した難病例を積極的に受入れ、後方支援とする。一部難病以外の地域在宅困難例、急性期病院での治療後のリハビリテーション（回復期非適応例）にも対応する。リハビリテーション終了後は積極的に在宅ケア等への移行支援を行う。

地域でのこれらの役割を全うするために必要な人員の確保、設備の充実、技術の向上、経営基盤の安定を目指す。

重点目標

- (1) 病院全体で最低90%以上の病床稼働率を維持し、経営の安定を目指す。
- (2) リハビリテーションの実績指数及び在宅復帰率の向上に努める。
- (3) 病院運営に必要な職員の確保及び人材育成に努める。
- (4) 医療水準の向上を目指し、学会・研修会など積極的に参加する。
- (5) 在宅でのリハビリテーション継続のため、訪問リハビリテーション事業を開始する。

1. 沼津リハビリテーション病院

医療活動

- (1) 回復期リハビリテーション病棟の機能維持・向上
 - ① 病床稼働率95%を目指す
 - ② リハビリテーション達成機能としてのFIM (functional independence measure) のさらなる改善
 - ③ 自宅復帰率のさらなる改善とそのための支援の充実
 - ④ 対象患者の高齢化に伴う初期ではない認知症患者に対する対応力の向上
 - ⑤ 急性期病院との円滑な連携の強化。受け入れまでの期間短縮。それに伴う医療リスクの管理強化
 - ⑥ 福祉施設・行政機関・サードライン病院との連携強化
- (2) 医療療養病棟の機能改善
 - ① 長期療養を主目的とせず、合併症の管理・リハビリテーションの提供を中心とする在宅医療支援機能を強化する。退院支援の強化・入院期間の適切な短縮化を目指し、在宅・他院からの入院受け入れを積極的に行う
 - ② 医療区分2・3患者層の受け入れ割合の維持
 - ③ 医療レベルの改善・機器設備の拡充
 - ④ 急性期病院との連携強化。回復期リハ非適応対象の受け入れ推進

施設設備の整備計画

- (1) 病棟エアコンの更新
- (2) マットレスの更新
- (3) 医事システムの更新
- (4) 省エネ対策の推進
- (5) 中庭含む外構の整備検討
- (6) 職員駐車場整備（本部案件）

地域貢献活動

- (1) 月1回の沼津医師会からの一次救急輪番対応への協力
- (2) 専門学校等の臨床実習の受け入れ継続
- (3) リハビリテーション・看護における研究会・レクチャーの院内開催の継続（院外参加者のさらなる受け入れ）
- (4) QC活動の推進と発表会へ積極的参加

その他の活動

- (1) 必要な人材確保と人材育成
- (2) 働き方改革への対応
- (3) ICTの活用を含む院内情報システムの整備検討
- (4) あらゆる災害を前提とした対策の検討

2. 訪問看護ステーションうしぶせ

医療活動

- (1) 地域医療機関との幅広い連携を強化し、在宅医療の推進に積極的に貢献する
- (2) 疾患・年齢を問わず、種々の重複障害患者にも積極的に対応する
- (3) 可能な限り24時間対応を維持し、対象患者数の増加を目指す

地域貢献活動

- (1) 看護学校の実習受け入れ機関として学生指導に尽力する
- (2) 時間外対応の強化

入院・外来・通所リハビリテーション及び訪問看護取扱患者数 (定床：106床)

	入院		外来		通所リハビリ		訪問リハビリ		訪問看護	
	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当	期中延	1日当
沼津リハビリテーション病 院	35,868	98.0	10,800	45.0	5,345	17.3	0	0.0		
訪問看護ステーション うしぶせ									7,153	23.0

本部・社会復帰事業部

運営方針

平成31年度は、引き続き本部職員の育成に力を注ぎ、実践力の向上を図る。そのために、外部研修に参加させ、環境の変化に対応できるよう意識変革を果たしていく。また、法人事務局の事務企画の向上、事務処理の効率化を目指していく。

社会復帰事業部においては、全事業所が利用者の生活支援に重きを置き、サービスの向上、事業の充実を図る。また、法人や地域に対して、障害者雇用と精神障害者のピアサポーター育成のモデルとなる取組を実践する。

1. 本部事務局

重点目標

- ① ガバナンス（企業統治）の充実・強化
- ② 堅実経営の実践
- ③ 内部管理体制の充実
- ④ 採用（定期・中途）の効果的な実践に向けた組織化

（1）ガバナンス（企業統治）の充実・強化

- ① 理事会・評議員会・経営会議の適切な運営と会議資料の充実
- ② 法人事務局の充実

（2）堅実経営の実践

- ① 月次試算による予算・実績管理の実践
- ② 黒字経営の確保に向けた取り組み

（3）内部管理体制の充実

- ① 内部監査の計画的な実施（8月実施予定）

（4）採用（定期・中途）の効果的な実践に向けた組織化

- ① 本部・病院間の連携による採用の一本化推進

（5）人事考課制度の適切な運用（目標管理とフィードバックの実践）

（6）その他の事項

- ① セジュール新大橋収益事業の早期黒字化

2. 社会復帰事業部

重点目標

- ① 利用者の特性や希望を踏まえ、住み慣れた地域での生活が継続できるよう総合的なサービスの提供
- ② 職員の仕事に対するやりがいや就業意欲向上のため、全職員の目標管理を実施
- ③ 精神障害者ピアサポーターの雇用と協働体制の整備

（1）相談支援事業

- ① 広い意味での人材育成の観点からOJTの体制整備を継続して図り、相談支援の知識及び技術を磨き、全ての相談支援事業所において質の高い支援を実施する。
- ② 精神障害者の支援を中核とする相談支援事業所として、地域移行支援について積極的に取り組んでいく。
- ③ 各地域の中核を担う人材としての意識を持って自立支援協議会の運営に協力し、関係機関と連携しながら地域の社会福祉の向上に努める。
- ④ 精神障害者の方の特性を十分に考慮し、安心して利用できる地域活動支援センターの運営と並行して、今後のピアサポーターの活動に関連した取り組みを行う。
- ⑤ 地域精神保健医療体制整備について積極的に参加、協力していく。
- ⑥ 「自立生活援助」など、ピアサポーターの雇用に付随した新たな事業展開を視野に入れた検討と、現状の各事業所内での体制の見直しを、中長期的な視点に立って並行して行う。

(2) グループホーム（共同生活援助事業）

- ① 利用が進まない事業所については生活環境を見直し、利用者のニーズに合わせた受入れができる体制を検討するとともに関係機関に空き室状況等を発信していく。
- ② 待機者の多い状況にある事業所についてはサテライトの設置等、医療機関からの長期入院者等の地域移行に協力していく。
- ③ 災害時等では共助の活動が出来るよう、地域清掃や防災訓練に参加し地域住民との交流を積極的に行う。
- ④ 高齢の利用者については関係機関と連携し、介護保険のスムーズな利用ができるよう努め、本人主体の個別支援計画に添った支援を行っていく。

(3) 就労支援事業（B型）

- ① 関係機関と連携を図りながら新規利用者の確保に努める。
- ② 非常勤スタッフにも研修機会を提供し、障害特性に即した支援や就業意欲の向上につなげる。
- ③ 精神障害者雇用推進アドバイザーの経験を活かし、就労後の定着支援も積極的に行う。
- ④ 障害者雇用や就労支援に理解ある一般企業の開拓に取り組む。

施設整備の整備計画

- (1) 施設整備の整備計画
なし

地域貢献活動

- (1) 精神保健福祉分野における公的機関への協力
 - ・ 大学及び専門学校、各種研修会への講師派遣による人材育成の協力
 - ・ 各地域の自立支援協議会では協議委員や部会員として協力し、障害者支援の中核的な役割を担う
 - ・ 圏域スーパーバイザー事業受託
 - ・ 精神障害者雇用推進アドバイザー
- (2) 地域に必要な事業の検討
 - ・ ピアサポート連絡会（当事者グループ）活動支援

社会復帰事業部各施設 取扱利用者数

種 別	施設名	定 員	1 日当
サポートセンター	ゆめワーク	相談	————— 5 件
		活動	————— 12 名
		計画作成	————— 9 件／月
	なかせ	相談	————— 45 件
		計画作成	————— 56 件／月
	いとう	相談	————— 15 件
		活動	————— 10 名
		計画作成	————— 30 件／月
	ほっと	相談	————— 17 件
計画作成		————— 24 件／月	
グループホーム	はまゆう寮	9 名	8 名
	カーサ岡の宮	10 名	8.5 名
	ふじみ	11 名	8 名
	ふじみⅡ	5 名	4 名
	コーポ狩野	20 名	18 名
就労継続支援 B 型	かのん	20 名	20 名
	ワークショップまごころ	20 名	16 名
	田方・ゆめワーク	20 名	18 名

以上

公益財団法人 復康会
平成31年度 収支予算書

(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

(正味財産増減計算書)

(単位：千円)

科目名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要(積算内訳)
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
特定資産運用益	16,950	17,557	▲ 607	
特定資産受取利息	16,950	17,557	▲ 607	
事業収益	5,056,612	4,909,154	147,458	
医業収入	4,753,585	4,618,267	135,318	
入院収入	3,718,812	3,596,518	122,294	
外来収入	855,479	846,042	9,437	
介護サービス事業収入	91,265	88,856	2,409	
室料収入	46,664	45,855	809	
減免損	0	0	0	
保険調整増減	0	▲ 297	297	
医療受託事業収入	41,365	41,293	72	
自立支援費等収入	303,027	290,887	12,140	
訓練等給付費収入	186,809	171,120	15,689	
サービス利用計画作成収入	0	0	0	
地域相談支援給付費収入	1,577	1,624	▲ 47	
計画相談支援給付費収入	24,544	26,431	▲ 1,887	
福祉受託事業収入	90,097	91,712	▲ 1,615	
受取補助金等	34,403	36,391	▲ 1,988	
補助金収入(国庫)	0	0	0	
補助金収入(県市町)	3,621	5,121	▲ 1,500	
補助金収入(その他)	0	0	0	
助成金収入(国庫)	0	0	0	
助成金収入(県市町)	0	0	0	
助成金収入(その他)	0	0	0	
受取補助金等振替額	30,782	31,270	▲ 488	
受取寄附金	2,950	3,250	▲ 300	
寄付金収入	0	300	▲ 300	
受取寄付金振替額	2,950	2,950	0	
為替差益	0	0	0	
為替差益	0	0	0	
雑収益	110,525	113,854	▲ 3,329	
受取洗濯料	10,956	10,729	227	
患者外給食収入	13,286	13,279	7	
就労支援事業収入	30,930	30,515	415	
家賃収入	15,148	14,918	230	
受取利息配当金	1,827	2,017	▲ 190	
有価証券運用益	0	0	0	
雑収入	38,378	42,396	▲ 4,018	
経常収益計	5,221,440	5,080,206	141,234	
(2) 経常費用				
事業費	5,391,548	5,262,779	128,769	
(材料費)	354,755	345,927	8,828	
薬品費	180,771	175,774	4,997	
医療消耗備品費	2,875	2,633	242	
診療材料費	54,030	52,801	1,229	
給食材料費	117,079	114,719	2,360	
(給与費)	4,008,409	3,876,170	132,239	
給料	2,760,362	2,693,505	66,857	
賞与	622,172	597,236	24,936	
雑給	1,088	832	256	
退職給付費用	128,467	114,057	14,410	
法定福利費	494,205	468,899	25,306	
育英費	2,115	1,641	474	
(一般経費)	1,002,347	1,013,874	▲ 11,527	
福利厚生費	42,662	42,161	501	
弔慰金	0	2,500	▲ 2,500	
旅費交通費	15,837	15,965	▲ 128	
通信費	13,216	13,444	▲ 228	
消耗品費	40,042	40,371	▲ 329	
消耗備品費	7,876	11,071	▲ 3,195	
会議費	1,743	2,363	▲ 620	
光熱水費	123,544	121,654	1,890	
修理費	31,709	35,487	▲ 3,778	
賃借料	42,548	46,055	▲ 3,507	
リース料	23,079	21,515	1,564	
検査委託費	13,956	14,083	▲ 127	
寝具委託費	27,220	27,999	▲ 779	
損害保険料	10,438	10,521	▲ 83	
交際費	1,092	1,124	▲ 32	
諸会費	4,536	4,525	11	
租税公課	72,958	76,082	▲ 3,124	
広告費	5,727	5,816	▲ 89	

科目名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要(積算内訳)
減価償却費	346,344	339,288	7,056	
図書費	5,457	5,379	78	
研究費	1,000	1,000	0	
保守管理費	105,385	108,889	▲ 3,504	
車両経費	8,035	7,541	494	
コンピュータ費	12,613	13,332	▲ 719	
業務委託費	31,931	33,426	▲ 1,495	
為替差損	0	0	0	
雑費	13,399	12,283	1,116	
(その他経費)	26,037	26,808	▲ 771	
支払利息	458	563	▲ 105	
患者外給食材料費	0	0	0	
就労支援事業材料費	13,634	13,221	413	
就労利用者配分金	9,927	9,777	150	
寄附金	804	849	▲ 45	
徴収不能損失	0	611	▲ 611	
雑損失	0	11	▲ 11	
創立記念事業費	890	776	114	
医業外雑費	324	1,000	▲ 676	
有価証券運用損	0	0	0	
管理費	50,289	52,027	▲ 1,738	
(給与費)	15,650	11,822	3,828	
給料(管)	4,890	4,890	0	
賞与(管)	1,213	▲ 2,442	3,655	
雑給(管)	0	0	0	
役員報酬(管)	8,564	8,642	▲ 78	
退職給付費用(管)	39	26	13	
法定福利費(管)	944	706	238	
育英費(管)	0	0	0	
(一般経費)	22,213	27,475	▲ 5,262	
福利厚生費(管)	48	94	▲ 46	
弔慰金(管)	0	0	0	
旅費交通費(管)	87	87	0	
通信費(管)	51	42	9	
消耗品費(管)	82	58	24	
消耗備品費(管)	100	100	0	
会議費(管)	17	10	7	
光熱水費(管)	86	44	42	
修理費(管)	100	9,300	▲ 9,200	
賃借料(管)	14,051	10,214	3,837	
リース料(管)	35	34	1	
検査委託費(管)	0	0	0	
寝具委託費(管)	0	0	0	
損害保険料(管)	151	132	19	
交際費(管)	663	641	22	
諸会費(管)	142	142	0	
租税公課(管)	1,682	1,742	▲ 60	
広告費(管)	5	5	0	
減価償却費(管)	3,357	3,295	62	
図書費(管)	22	49	▲ 27	
研究費(管)	0	0	0	
保守管理費(管)	1,094	1,084	10	
車両経費(管)	28	20	8	
コンピュータ費(管)	109	93	16	
業務委託費(管)	216	216	0	
為替差損(管)	0	0	0	
雑費(管)	87	73	14	
(その他経費)	12,426	12,730	▲ 304	
支払利息(管)	0	0	0	
患者外給食材料費(管)	11,423	11,340	83	
寄附金(管)	103	103	0	
徴収不能損失(管)	0	0	0	
雑損失(管)	0	0	0	
創立記念事業費(管)	0	0	0	
医業外雑費(管)	900	1,287	▲ 387	
有価証券運用損(管)	0	0	0	
経常費用計	5,441,837	5,314,806	127,031	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 220,397	▲ 234,600	14,203	
基本財産評価損益等	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 220,397	▲ 234,600	14,203	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
固定資産評価益	0	0	0	

科目名	予算額	前年度予算	差引増減額	摘要(積算内訳)
固定資産評価益	0	0	0	
前期損益修正益	0	▲ 17	17	
前期損益修正益	0	▲ 17	17	
区分間資産移管収益	0	2,070	▲ 2,070	
区分間資産移管収益	0	2,070	▲ 2,070	
経常外収益計	0	2,053	▲ 2,053	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産除却損	0	34,510	▲ 34,510	
固定資産除却損	0	34,510	▲ 34,510	
固定資産寄附額	0	267	▲ 267	
固定資産寄附額	0	267	▲ 267	
固定資産評価損	0	0	0	
固定資産評価損	0	0	0	
解体費用	0	0	0	
建物解体費	0	0	0	
区分間資産移管費用	0	2,070	▲ 2,070	
区分間資産移管費用	0	2,070	▲ 2,070	
経常外費用計	0	36,847	▲ 36,847	
当期経常外増減額	0	▲ 34,794	34,794	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 220,397	▲ 269,394	48,997	
他会計振替額の部	0	0	0	
他会計振替額①(支)	0	0	0	
他会計振替額②(支)	0	0	0	
他会計振替額③(支)	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 220,397	▲ 269,394	48,997	
法人税、住民税及び事業税	4,943	4,943	0	
法人税等調整額	0	0	0	
過年度法人税等調整額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 225,340	▲ 274,337	48,997	
一般正味財産期首残高	9,827,507	10,101,845	▲ 274,338	
一般正味財産期末残高	9,602,167	9,827,508	▲ 225,341	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等(指)	0	130	▲ 130	
補助金収入(指国庫)	0	0	0	
補助金収入(指市町)	0	0	0	
補助金収入(指その他)	0	0	0	
助成金収入(指国庫)	0	0	0	
助成金収入(指市町)	0	0	0	
助成金収入(指その他)	0	130	▲ 130	
受取寄付金等(指)	0	0	0	
寄付金収入(指)	0	0	0	
固定資産受贈益(指)	0	0	0	
固定資産受贈益(指)	0	0	0	
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	
基本財産評価損益等(指)	0	0	0	
特定資産評価損益等(指)	0	0	0	
一般正味財産への振替額	33,732	34,220	▲ 488	
一般正味財産への振替額	33,732	34,220	▲ 488	
当期指定正味財産増減額	▲ 33,732	▲ 34,090	358	
指定正味財産期首残高	684,681	718,771	▲ 34,090	
指定正味財産期末残高	650,949	684,681	▲ 33,732	
III 正味財産期末残高	10,253,116	10,512,189	▲ 259,073	

公益財団法人 復康会
平成31年度 収支予算内訳書

(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

(正味財産増減計算書)

(単位：千円)

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業					法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益	16,950	16,950	0	0	0	0	0	0	0	16,950
特定資産受取利息	16,950	16,950	0	0	0	0	0	0	0	16,950
事業収益	4,990,726	4,990,726	46,664	19,222	0	0	0	65,886	0	5,056,612
医業収入	4,687,699	4,687,699	46,664	19,222	0	0	0	65,886	0	4,753,585
入院収入	3,699,590	3,699,590	0	19,222	0	0	0	19,222	0	3,718,812
外来収入	855,479	855,479	0	0	0	0	0	0	0	855,479
介護サービス事業収入	91,265	91,265	0	0	0	0	0	0	0	91,265
室料収入	0	0	46,664	0	0	0	0	46,664	0	46,664
医療受託事業収入	41,365	41,365	0	0	0	0	0	0	0	41,365
自立支援費等収入	303,027	303,027	0	0	0	0	0	0	0	303,027
訓練等給付費収入	186,809	186,809	0	0	0	0	0	0	0	186,809
地域相談支援給付費収入	1,577	1,577	0	0	0	0	0	0	0	1,577
計画相談支援給付費収入	24,544	24,544	0	0	0	0	0	0	0	24,544
福祉受託事業収入	90,097	90,097	0	0	0	0	0	0	0	90,097
受取補助金等	34,281	34,281	0	64	58	0	0	122	0	34,403
補助金収入(県市町)	3,621	3,621	0	0	0	0	0	0	0	3,621
受取補助金等振替額	30,660	30,660	0	64	58	0	0	122	0	30,782
受取寄附金	2,950	2,950	0	0	0	0	0	0	0	2,950
受取寄付金振替額	2,950	2,950	0	0	0	0	0	0	0	2,950
雑収益	75,772	75,772	0	19,248	17,110	0	0	36,358	13,286	110,525
受取洗濯料	0	0	0	10,956	0	0	0	10,956	0	10,956
患者外給食収入	0	0	0	0	0	0	0	0	13,286	13,286
就労支援事業収入	30,930	30,930	0	0	0	0	0	0	0	30,930
家賃収入	1,332	1,332	0	0	13,816	0	0	13,816	0	15,148
受取利息配当金	1,827	1,827	0	0	0	0	0	0	0	1,827
雑収入	26,792	26,792	0	8,292	3,294	0	0	11,586	0	38,378
本部経費負担金収入	14,891	14,891	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	5,120,679	5,120,679	46,664	38,534	17,168	0	0	102,366	13,286	5,221,440
(2) 経常費用										
事業費	5,377,277	5,377,277	0	18,410	7,951	2,645	156	29,162	0	5,391,548
(材料費)	354,719	354,719	0	36	0	0	0	36	0	354,755
薬品費	180,771	180,771	0	0	0	0	0	0	0	180,771
医療消耗備品費	2,875	2,875	0	0	0	0	0	0	0	2,875
診療材料費	53,994	53,994	0	36	0	0	0	36	0	54,030
給食材料費	117,079	117,079	0	0	0	0	0	0	0	117,079
(給与費)	3,998,586	3,998,586	0	9,823	0	0	0	9,823	0	4,008,409
給料	2,753,730	2,753,730	0	6,632	0	0	0	6,632	0	2,760,362
賞与	620,210	620,210	0	1,962	0	0	0	1,962	0	622,172
雑給	1,088	1,088	0	0	0	0	0	0	0	1,088
退職給付費用	128,467	128,467	0	0	0	0	0	0	0	128,467
法定福利費	492,976	492,976	0	1,229	0	0	0	1,229	0	494,205
育英費	2,115	2,115	0	0	0	0	0	0	0	2,115

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生	小計②			
(一般経費)	983,209	983,209	0	8,551	7,786	2,645	156	19,138	0	0	1,002,347
福利厚生費	42,516	42,516	0	45	0	0	101	146	0	0	42,662
旅費交通費	15,837	15,837	0	0	0	0	0	0	0	0	15,837
通信費	13,211	13,211	0	0	5	0	0	5	0	0	13,216
消耗品費	39,331	39,331	0	691	20	0	0	711	0	0	40,042
消耗備品費	7,726	7,726	0	0	150	0	0	150	0	0	7,876
会議費	1,743	1,743	0	0	0	0	0	0	0	0	1,743
光熱水費	122,724	122,724	0	624	196	0	0	820	0	0	123,544
修理費	31,509	31,509	0	0	200	0	0	200	0	0	31,709
賃借料	42,104	42,104	0	0	444	0	0	444	0	0	42,548
リース料	23,079	23,079	0	0	0	0	0	0	0	0	23,079
検査委託費	13,956	13,956	0	0	0	0	0	0	0	0	13,956
寝具委託費	27,220	27,220	0	0	0	0	0	0	0	0	27,220
損害保険料	10,410	10,410	0	0	28	0	0	28	0	0	10,438
交際費	1,092	1,092	0	0	0	0	0	0	0	0	1,092
諸会費	4,476	4,476	0	0	60	0	0	60	0	0	4,536
租税公課	66,524	66,524	0	128	3,652	2,645	9	6,434	0	0	72,958
広告費	5,727	5,727	0	0	0	0	0	0	0	0	5,727
減価償却費	343,260	343,260	0	151	2,887	0	46	3,084	0	0	346,344
図書費	5,457	5,457	0	0	0	0	0	0	0	0	5,457
研究費	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000
保守管理費	102,876	102,876	0	2,389	120	0	0	2,509	0	0	105,385
車両経費	8,035	8,035	0	0	0	0	0	0	0	0	8,035
コンピュータ費	12,583	12,583	0	30	0	0	0	30	0	0	12,613
業務委託費	27,439	27,439	0	4,492	0	0	0	4,492	0	0	31,931
雑費	13,374	13,374	0	1	24	0	0	25	0	0	13,399
(その他経費)	40,763	40,763	0	0	165	0	0	165	0	▲ 14,891	26,037
支払利息	293	293	0	0	165	0	0	165	0	0	458
就労支援事業材料費	13,634	13,634	0	0	0	0	0	0	0	0	13,634
就労利用者配分金	9,927	9,927	0	0	0	0	0	0	0	0	9,927
寄附金	804	804	0	0	0	0	0	0	0	0	804
創立記念事業費	890	890	0	0	0	0	0	0	0	0	890
医業外雑費	324	324	0	0	0	0	0	0	0	0	324
本部経費負担金支出	14,891	14,891	0	0	0	0	0	0	0	▲ 14,891	0
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	50,289	0	50,289
(給与費)	0	0	0	0	0	0	0	0	15,650	0	15,650
給料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	4,890	0	4,890
賞与(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,213	0	1,213
役員報酬(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	8,564	0	8,564
退職給付費用(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	39
法定福利費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	944	0	944
(一般経費)	0	0	0	0	0	0	0	0	22,213	0	22,213
福利厚生費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0	48
旅費交通費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	87	0	87
通信費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0	51
消耗品費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	82	0	82
消耗備品費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
会議費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17
光熱水費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	86	0	86
修理費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100
賃借料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	14,051	0	14,051

勘定科目	公益事業		収益事業及びその他事業						法人会計	内部取引控除	内部取引 控除後合計
	公益事業	小計①	収益事業1 差額室料	収益事業2 受取洗濯料等	収益事業3 不動産賃貸	収益共通	その他事業 福利厚生	小計②			
リース料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	35
損害保険料(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	151	0	151
交際費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	663	0	663
諸会費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	142	0	142
租税公課(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,682	0	1,682
広告費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
減価償却費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	3,357	0	3,357
図書費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	22
保守管理費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,094	0	1,094
車両経費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	28
コンピュータ費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	109	0	109
業務委託費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	216	0	216
雑費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	87	0	87
(その他経費)	0	0	0	0	0	0	0	0	12,426	0	12,426
患者外給食材料費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	11,423	0	11,423
寄附金(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	103	0	103
医業外雑費(管)	0	0	0	0	0	0	0	0	900	0	900
経常費用計	5,377,277	5,377,277	0	18,410	7,951	2,645	156	29,162	50,289	▲ 14,891	5,441,837
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 256,598	▲ 256,598	46,664	20,124	9,217	▲ 2,645	▲ 156	73,204	▲ 37,003	0	▲ 220,397
当期経常増減額	▲ 256,598	▲ 256,598	46,664	20,124	9,217	▲ 2,645	▲ 156	73,204	▲ 37,003	0	▲ 220,397
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 256,598	▲ 256,598	46,664	20,124	9,217	▲ 2,645	▲ 156	73,204	▲ 37,003	0	▲ 220,397
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 219,918	▲ 219,918	23,332	20,124	9,217	▲ 47,730	0	4,943	▲ 5,422	0	▲ 220,397
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	4,943	0	4,943	0	0	4,943
当期一般正味財産増減額	▲ 219,918	▲ 219,918	23,332	20,124	9,217	▲ 52,673	0	0	▲ 5,422	0	▲ 225,340
一般正味財産期首残高	9,125,788	9,125,788	197,502	147,757	188,839	▲ 394,750	3,157	142,505	559,214	0	9,827,507
一般正味財産期末残高	8,905,870	8,905,870	220,834	167,881	198,056	▲ 447,423	3,157	142,505	553,792	0	9,602,167
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	33,610	33,610	0	64	58	0	0	122	0	0	33,732
一般正味財産への振替額	33,610	33,610	0	64	58	0	0	122	0	0	33,732
当期指定正味財産増減額	▲ 33,610	▲ 33,610	0	▲ 64	▲ 58	0	0	▲ 122	0	0	▲ 33,732
指定正味財産期首残高	681,584	681,584	0	1,619	1,478	0	0	3,097	0	0	684,681
指定正味財産期末残高	647,974	647,974	0	1,555	1,420	0	0	2,975	0	0	650,949
III 正味財産期末残高	9,553,844	9,553,844	220,834	169,436	199,476	▲ 447,423	3,157	145,480	553,792	0	10,253,116

平成31年度 収 支 予 算 書

(平成31年 3月22日)

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括 (会計区分)

(単位：千円)

<収支計算書>

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
1138 特定資産運用収入	16,950	17,557	△607	
8502 特定資産利息収入	16,950	17,557	△607	
1140 事業収入	5,056,612	4,909,154	147,458	
1141 医業収入	4,753,585	4,618,267	135,318	
8503 入院収入	3,718,812	3,596,518	122,294	
8504 外来収入	855,479	846,042	9,437	
8505 介護サービス事業収入	91,265	88,856	2,409	
8506 室料収入	46,664	45,855	809	
8508 保険調整増減	0	△297	297	
8530 医療受託事業収入	41,365	41,293	72	
1143 自立支援費等収入	303,027	290,887	12,140	
8510 訓練等給付費収入	186,809	171,120	15,689	
7117 地域相談支援給付費収入	1,577	1,624	△47	
7116 計画相談支援給付費収入	24,544	26,431	△1,887	
8512 福祉受託事業収入	90,097	91,712	△1,615	
1148 補助金等収入	3,621	5,551	△1,930	
8514 補助金収入(県市町)	3,621	5,121	△1,500	
8518 助成金収入(その他)	0	130	△130	
8520 寄付金収入	0	300	△300	
1146 事業外収入	125,416	130,208	△4,792	
8522 受取洗濯料	10,956	10,729	227	
8523 患者外給食収入	13,286	13,279	7	
8524 就労支援事業収入	30,930	30,515	415	
8525 家賃収入	15,148	14,918	230	
8526 受取利息配当金	1,827	2,017	△190	
8810 区分間資産移管収益	0	2,070	△2,070	
8527 雑収入	38,378	42,396	△4,018	
8528 本部経費負担金収入	14,891	14,284	607	
1151 事業活動収入計	5,202,599	5,062,470	140,129	
2. 事業活動支出				
1153 事業費支出	5,056,592	4,943,310	113,282	
1154 (材料費)	354,755	349,001	5,754	
9601 医薬品購入支出	180,771	178,861	1,910	
9602 医療消耗備品費	2,875	2,633	242	
9603 診療材料購入支出	54,030	52,801	1,229	
9604 給食材料購入支出	117,079	114,706	2,373	
1156 (給与費)	3,999,963	3,873,687	126,276	
9605 給料	2,760,362	2,693,505	66,857	
9606 賞与	613,726	595,343	18,383	
9607 雑給	1,088	832	256	
9609 退職給付費用	128,467	114,057	14,410	
9610 法定福利費	494,205	468,309	25,896	
9611 育英費	2,115	1,641	474	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

<収支計算書>

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (積 算 内 訳)
1158 (一 般 経 費)	660,946	679,529	△18,583	
9612 福 利 厚 生 費	42,662	42,161	501	
9613 弔 慰 金	0	2,500	△2,500	
9614 旅 費 交 通 費	15,837	15,965	△128	
9615 通 信 費	13,216	13,444	△228	
9616 消 耗 品 費	40,042	40,371	△329	
9617 消 耗 備 品 費	7,876	11,071	△3,195	
9618 会 議 費	1,743	2,363	△620	
9619 光 熱 水 費	123,544	121,654	1,890	
9620 修 理 費	31,709	35,487	△3,778	
9621 貸 借 料	42,548	46,055	△3,507	
9654 リ ー ス 料	23,079	21,515	1,564	
9622 検 査 委 託 費	13,956	14,083	△127	
9623 寝 具 委 託 費	27,220	27,999	△779	
9624 損 害 保 険 料	10,438	10,521	△83	
9625 交 際 費	1,092	1,124	△32	
9626 諸 会 費	4,536	4,525	11	
9627 租 税 公 課	77,901	81,025	△3,124	
9628 広 告 費	5,727	5,816	△89	
9630 図 書 費	5,457	5,379	78	
9631 研 究 費	1,000	1,000	0	
9632 保 守 管 理 費	105,385	108,889	△3,504	
9633 車 両 経 費	8,035	7,541	494	
9634 コ ン プ ュ ー タ 費	12,613	13,332	△719	
9635 業 務 委 託 費	31,931	33,426	△1,495	
9636 雑 費	13,399	12,283	1,116	
1160 (そ の 他 経 費)	40,928	41,093	△165	
9637 支 払 利 息	458	563	△105	
9639 就 労 支 援 事 業 材 料 費	13,634	13,221	413	
9640 就 労 利 用 者 配 分 金	9,927	9,777	150	
9642 寄 附 金 支 出	804	849	△45	
9643 徴 収 不 能 損 失	0	611	△611	
9644 雑 損 失	0	11	△11	
9645 創 立 記 念 事 業 費	890	776	114	
9646 医 業 外 雑 費	324	1,000	△676	
9647 本 部 経 費 負 担 金 支 出	14,891	14,285	606	
1163 管 理 費 支 出	46,932	52,542	△5,610	
1164 (給 与 費)	15,650	15,632	18	
9705 給 料 (管)	4,890	4,890	0	
9706 賞 与 (管)	1,213	1,366	△153	
9708 役 員 報 酬 (管)	8,564	8,642	△78	
9709 退 職 給 付 費 用 (管)	39	26	13	
9710 法 定 福 利 費 (管)	944	708	236	
1166 (一 般 経 費)	18,856	24,180	△5,324	
9712 福 利 厚 生 費 (管)	48	94	△46	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括(会計区分)

<収支計算書>

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補止後)	差 引 増 減 額	備 考 (積 算 内 訳)
9714 旅費交通費(管)	87	87	0	
9715 通信費(管)	51	42	9	
9716 消耗品費(管)	82	58	24	
9717 消耗備品費(管)	100	100	0	
9718 会議費(管)	17	10	7	
9719 光熱水費(管)	86	44	42	
9720 修理費(管)	100	9,300	△9,200	
9721 賃借料(管)	14,051	10,214	3,837	
9754 リース料(管)	35	34	1	
9724 損害保険料(管)	151	132	19	
9725 交際費(管)	663	641	22	
9726 諸会費(管)	142	142	0	
9727 租税公課(管)	1,682	1,742	△60	
9728 広告費(管)	5	5	0	
9730 図書費(管)	22	49	△27	
9732 保守管理費(管)	1,094	1,084	10	
9733 車両経費(管)	28	20	8	
9734 コンピュータ費(管)	109	93	16	
9735 業務委託費(管)	216	216	0	
9736 雑費(管)	87	73	14	
1168 (その他経費)	12,426	12,730	△304	
9738 患者外給食材料費(管)	11,423	11,340	83	
9742 寄附金支出(管)	103	103	0	
9746 医業外雑費(管)	900	1,287	△387	
1210 事業外支出	0	2,070	△2,070	
9811 区分間資産移管費用	0	2,070	△2,070	
1171 事業活動支出計	5,103,524	4,997,922	105,602	
1173 事業活動収支差額	99,075	64,548	34,527	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
1178 敷金保証金戻り収入	210	9,875	△9,665	
8217 敷金保証金戻り収入	210	9,875	△9,665	
1181 投資活動収入計	210	9,875	△9,665	
2. 投資活動支出				
1184 固定資産取得支出	619,697	249,899	369,798	
9206 土地購入支出	0	120,942	△120,942	
9207 建物購入支出	253,644	22,753	230,891	
9208 建物付属設備購入支出	147,127	65,659	81,468	
9209 構築物購入支出	0	2,091	△2,091	
9210 医療機械購入支出	6,932	10,556	△3,624	
9214 車両購入支出	3,378	0	3,378	
9212 什器備品購入支出	203,018	25,413	177,605	
9221 ソフトウェア購入支出	5,598	2,485	3,113	
1186 敷金・保証金支出	300	396	△96	
9217 敷金・保証金支出	300	396	△96	

法人名	公益財団法人復康会
事業・会計	総括（会計区分）

<収支計算書>

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額 (補正後)	差 引 増 減 額	摘 要 (精 算 内 訳)
1188 投資活動支出計	619,997	250,295	369,702	
1189 投資活動収支差額	△619,787	△240,420	△379,367	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
1194 引当金戻り収入	128,500	126,257	2,243	
8402 退職給付引当金繰入収入	128,500	126,257	2,243	
1191 長期貸付金戻り収入	2,114	1,851	263	
8218 長期貸付金戻り収入	2,114	1,851	263	
1193 特定資産取崩収入	61,579	63,957	△2,378	
8203 退職給付引当資産取崩収入	61,579	63,957	△2,378	
1192 特別収入	0	△17	17	
8804 前期損益修正益	0	△17	17	
1195 財務活動収入計	192,193	192,048	145	
2. 財務活動支出				
1197 借入金返済支出	4,009	3,852	157	
9307 短期借入金返済支出	4,009	3,852	157	
1198 引当金取崩支出	61,579	63,957	△2,378	
9402 退職給付引当金取崩支出	61,579	63,957	△2,378	
1199 長期貸付金支出	1,200	1,300	△100	
9218 長期貸付金支出	1,200	1,300	△100	
1201 特定資産取得支出	286,705	126,257	160,448	
9203 退職給付引当資産取得支出	128,500	126,257	2,243	
9205 減価償却積立資産取得支出	158,205	0	158,205	
1203 財務活動支出計	353,493	195,366	158,127	
1204 財務活動収支差額	△161,300	△3,318	△157,982	
Ⅳ 予備費支出	20,000	20,000	0	
当期収支差額	△702,012	△199,190	△502,822	
前期繰越収支差額	2,901,193	3,100,383	△199,190	
次期繰越収支差額	2,199,181	2,901,193	△702,012	

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	借入先	金額		使 途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	
公1	(沼津中央病院)	(201,394千円)			
	換気設備更新	3,586千円		自己資金	
	2病棟・4病棟カメラ設備交換	2,646千円		〃	
	冷温水発生機更新工事	57,240千円		〃	
	自火報設備更新	8,640千円		〃	
	4病棟4個室へのトイレと洗面台の設置	10,800千円		〃	
	新館3階共有トイレウォシュレット7台設置	475千円		〃	
	2階社会訓練室4階指定医室・5階控室空調機更新	4,590千円		〃	
	本館1階廊下ファンコイルユニット2台	1,120千円		〃	
	新館4階脱衣室床置ファンコイルユニット更新	594千円		〃	
	多項目自動血球分析装置及び電カへの接続	3,672千円		〃	
	2病棟・3B病棟テーブル・椅子セット	3,744千円		〃	
	自動床洗浄機	824千円		〃	
	電子カルテバージョンアップ	98,780千円		〃	
	ダイハツハイゼットカーゴ2WD660cc	1,218千円		〃	
	栄養給食管理システム周辺機器	1,048千円		〃	
	計数調剤支援システム	1,985千円		〃	
	X線CT装置（医療被ばく管理システム）	432千円		〃	
	(大手町クリニック)	(19,578千円)			
	電子カルテバージョンアップ	19,578千円		〃	
	(あたま中央クリニック)	(19,374千円)			
	電子カルテバージョンアップ	19,374千円		〃	
	(鷹岡病院)	(274,413千円)			
	病棟改修工事	253,644千円		〃	

ナースコール設備入替	11,880 千円	〃
検査システム一式	3,073 千円	〃
デスクトップ PC 入替 22 台	3,300 千円	〃
ノート PC 入替 3 台	495 千円	〃
コールドテーブル冷蔵庫 2 台	648 千円	〃
ハイアール冷蔵庫	131 千円	〃
栄養システムハード一式	918 千円	〃
社会復帰ノート PC (治療支援用)	162 千円	〃
社会復帰ノート PC (富士メンタルクリニック)	162 千円 (165 千円)	〃
ノート PC 入替 1 台 (沼津リハビリテーション病院)	165 千円 (97,811 千円)	〃
空調設備更新 (2,000 年竣工分)	14,256 千円	〃
給食下処理室 温度対応	270 千円	〃
照明 LED 化工事	17,160 千円	〃
外構アスファルト整備	22,000 千円	〃
中庭設備	2,750 千円	〃
体組成計	308 千円	〃
計測機器	162 千円	〃
長下肢装具	648 千円	〃
歩行器	216 千円	〃
半側空間無視評価ツール	1,132 千円	〃
低周波治療器	794 千円	〃
電動ベッド 6 台	2,139 千円	〃
ブレスコード	100 千円	〃
ブラダスキャン	120 千円	〃
自立防止台	173 千円	〃
見守り食事テーブル	135 千円	〃
端座位保持テーブル	139 千円	〃
リクライニング車椅子	216 千円	〃
リハビリマット	130 千円	〃
Ipad pro 11 インチ	130 千円	〃
栄養システム更新	1,124 千円	〃
院内 LAN 接続用 PC	216 千円	〃
バススルー冷蔵庫 下処理室	648 千円	〃
バススルー冷蔵庫 厨房	497 千円	〃
折り畳み天板テーブル 5 台	508 千円	〃
医事会計システム更新	22,000 千円	〃
院内 PC 更新 (OS 対策)	6,600 千円	〃
労働時間管理システム	1,080 千円	〃
軽自動車	2,160 千円	〃

	(サポートセンターなかせ)	(1,000 千円)	
	憩いの場エアコン更新	1,000 千円	"
	(本部)	(5,469 千円)	
	会計システムサーバー入替	3,829 千円	"
	会計システム更新	1,640 千円	"
管	(本部)	(493 千円)	
	人事管理システム更新	493 千円	自己資金
	計	619,697 千円	